

令和4年度 三浦市総合防災訓練

日時 令和4年11月5日(土) 午前10時00分～午前11時30分

主催  三浦市

会場  南下浦小学校グラウンド

参加協力機関（順不同）

- 【消防】横須賀市消防局、三浦市消防団
- 【警察】神奈川県警察三崎警察署
- 【国機関】陸上自衛隊第31普通科連隊
- 【市機関】三浦市防災会議、三浦市教育委員会
- 【指定公共機関】東日本電信電話(株)神奈川事業部、東京電力パワーグリッド(株)藤沢支社横須賀制御所、東京ガスネットワーク(株)神奈川西支店
- 【指定地方公共機関】公益財団法人神奈川県LPガス協会横須賀三浦支部、(株)ジェイコム湘南横須賀局
- 【ボランティア団体】BOWWANボランティア
- 【企業】神奈川トヨタ自動車(株)
- 【自主防災組織】三浦市区長会

訓練の目的

本訓練は災害対策基本法第48条の規定に基づき、大規模地震発生時における対応力、初期行動力の強化を図るとともに、市民の防災意識の向上及び防災関係機関との連携体制の向上を図ることを目的としています。

訓練の想定

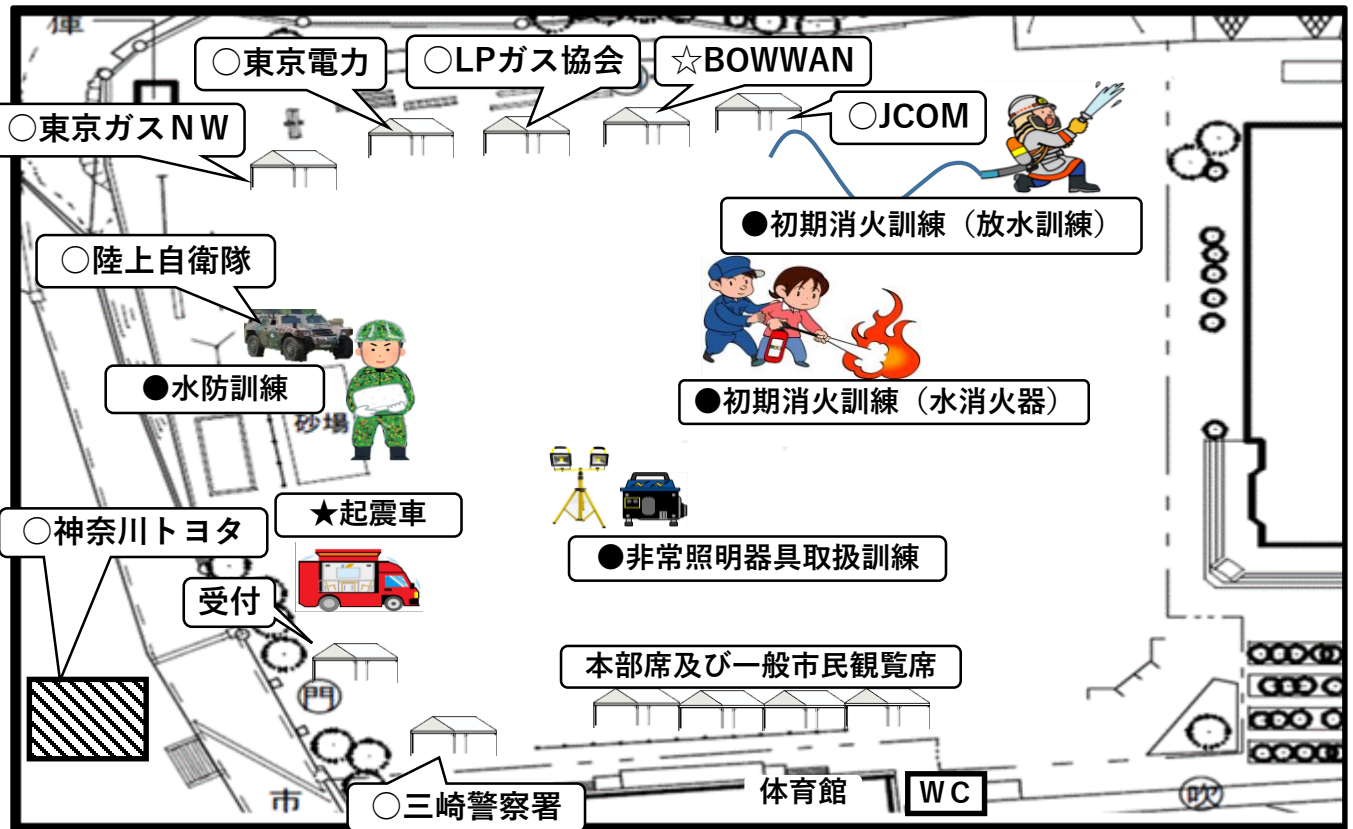
令和4年11月5日(土) 午前9時00分頃、南海トラフを震源域とするマグニチュード9クラスの地震が発生し、市内各所において道路が寸断され、電気・ガス・水道等が全市的に停止しているほか、負傷者や避難者も多数発生しました。

市内の被害が甚大であることから、三浦市災害対策本部は、国、県をはじめ防災関係機関へ応援を要請しました。

訓練スケジュール

10:00	10:30	11:00	11:30
訓練開始の アナウンス	<p>■ 市民参加型訓練 10:00～10:40</p>	<p>■ 道路啓開及び ライフライン 応急復旧訓練 10:50～11:10</p>	<p>■ 消防救助 救出訓練 11:10～11:25</p>
	<p>■ 展示・体験・学習ブース 10:00～10:50</p>		

会場案内図



● 市民参加型訓練

○ 展示ブース ★ 体験ブース ☆ 学習ブース

どこからまわろうかなあ

何をやるのかは、右のページに
書いてあるわよ



市民参加型訓練

<p>初期消火訓練 (放水訓練)</p>	<p>スタンドパイプと呼ばれる消火器材で火災が発生した時の消火要領について横須賀市消防局と三浦市消防団の指導のもと訓練します。</p>	
<p>初期消火訓練 (消火器)</p>	<p>水の入った消火器で火災が発生した時の消火要領について三浦市消防団の指導のもと訓練します。</p>	
<p>非常照明器具 取扱訓練</p>	<p>発電機や照明機材の取扱要領について三浦市消防団の指導のもと訓練します。</p>	
<p>水防訓練</p>	<p>土のうの作り方、積み方について陸上自衛隊の指導のもと訓練します。</p>	

展示・体験・学習ブース

<p>起震車</p>	<p>横須賀市消防局が保有する起震車で最大震度7までの地震の状況を体験することができます。</p>
<p>三崎警察署</p>	<p>被災地における警察の活動についてパネルを展示します。</p>
<p>陸上自衛隊</p>	<p>陸上自衛隊第31普通科連隊(武山駐屯地)の装甲車や偵察用オートバイ、災害資機材等を展示します。</p>
<p>東京ガスNW</p>	<p>地震防災対策の関連用品等を展示します。</p>
<p>東京電力</p>	<p>停電時の電気自動車の活用要領と感震ブレーカー等を展示します。</p>
<p>LPガス協会</p>	<p>ガス式発電機等を展示します。</p>
<p>JCOM</p>	<p>防災行政無線と同じ内容が聴けるジェイコム防災情報サービス専用端末等を展示します。</p>
<p>BOWWAN ボランティア</p>	<p>ペットの災害時同行避難の対応や対策等を学びます。</p>
<p>神奈川トヨタ</p>	<p>非常時給電システム「クルマで給電」を展示します。</p>

道路啓開及びライフライン応急復旧訓練

《道路啓開》

三崎警察署により、交通実態等の情報を収集し、道路上の危険防止措置や交通流動を抑制して緊急交通路を確保するとともに、その情報を災害対策本部や関係機関等に伝達します。

《ライフライン応急復旧》

東日本電信電話(株)、東京電力パワーグリッド(株)、東京ガスネットワーク(株)により、地震や津波などによって被害を受けた、電話、電気、ガスを復旧します。



救助救出訓練

横須賀市消防局及び三浦市消防団により、火災の発生した建物の消火活動を行います。また、被災現場に取り残された被災者の救助救出を行います。

